



公開セミナー（参加無料・お申込み先着 100 名様）

『子どもに対する暴力をなくすために ～持続可能な開発目標（SDGs）16.2 の達成を目指して』

2017年9月1日（金）午後2時～4時 ユニセフハウス（東京都港区）

世界では、5分に1人の子どもが、暴力によって命を落としています。

紛争という暴力、家庭での虐待、学校でのいじめ、性暴力、人身売買などによって、子どもたちの安全や生命が脅かされています。心や身体の傷は、その子ども自身の成長のみならず、社会の発展も阻害します。

2015年に国連で採択された持続可能な開発目標（SDGs）の目標16には、「16.2 子どもに対する虐待、搾取、取引及びあらゆる形態の暴力及び拷問をなくす」ことが掲げられています。子どもたちの権利を守るために、世界のすべての国々がこのターゲットを達成する必要があります。

国際社会は動き出しています。ユニセフや子ども支援の国際NGOが中心となり、「子どもに対する暴力撤廃のためのグローバル・パートナーシップ」という枠組みを立ち上げました。このパートナーシップは、ターゲット16.2の達成に向け、国単位でコミットメント表明や取り組みを進めるプラットフォームとして機能しています。

今回の公開セミナーでは、同パートナーシップ事務局長のビッセル氏をお招きし、子どもに対する暴力をなくすために、私たちができることを考えます。

【日時】 2017年9月1日（金） 午後1時30分開場

【会場】 ユニセフハウス 東京都港区高輪 4-6-12
http://www.unicef.or.jp/about_unicef/about_hou_ac.html

【プログラム】

開会挨拶：南 博

前国際連合日本政府代表部大使

基調講演：

**「暴力にさらされる子どもたち
～その現実と暴力をなくすための取り組み」**

スーザン・ビッセル

子どもに対する暴力撤廃のためのグ
ローバル・パートナーシップ事務局長
(逐次通訳あり)

報告①：

**「日本にできること、私たちに
できること」**

大谷 美紀子

国連子どもの権利委員会委員

報告②：

「市民社会の取り組み」

柴田 哲子

ワールド・ビジョン・ジャパン
アドボカシー・シニアアドバイザー

質疑応答

閉会挨拶：

早水 研

日本ユニセフ協会 専務理事

【主催】

(公財) 日本ユニセフ協会

【協力】

UNICEF 東京事務所

(特活) ACE

(公社) セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

国際人権NGO ヒューマン・ライツ・ウォッチ

(特活) ヒューマンライツ・ナウ

(特活) ワールド・ビジョン・ジャパン

【申し込み】

※こちらからお申し込みください。

<https://goo.gl/forms/cGEhpDTpov2j3C002>

【お問い合わせ】

(公社) セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

担当：大野容子

ono.yoko@savechildren.or.jp

TEL: 080-2349-4200